

1

Public Information

平成31年(2019)

January



TOPICS

- 新年のご挨拶 — 2
- ブロック塀等の撤去補助制度の創設について — 7
- 1月の「資源とごみの収集日」にご注意ください! — 10

曲がりくねって、
ただいま。



12月11日ひかり幼稚園

新年明けましておめでとうございます



豊能町長
池田 勇夫

新年明けましておめでとうございます。ごいいます。住民の皆さまにおかれましては、幸多き新春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、町政に対しまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内では近年稀にみる自然災害の多さで、本町においても6月の大阪北部地震や7月豪雨、8月の台風20号、9月の台風21号など相次いで発生した自然災害により様々な被害を受けたことで、これまで以上に自然災害に対する危機管理への意識が高まりました。また、これらの災害は日本経済にも影響を与え、北海道地震などの影響もあり、7月～9月期の実質GDP成長率が前期比マイナス0.3%、9月の景気動向指数が前月比マイナス1.2ポイントとなるなど、自然の脅威をあらためて実感する1年となりました。

本町の財政状況においては、平成29年度決算においても実質収支ベースでは約1億4000万円の黒字となったものの、歳入の根幹である町税は前年度決算から

約5000万円減少しており、今後も減収は続くものと予想されます。一方で税収の減を補うべき普通交付税や臨時財政対策債などの合計額は、前年度比約1億3000万円増加しているものの、今後の見通しは国の地方財政施策により大きく変動するなど、不透明な状況となっております。

国の厳しい財政状況は今後も続くことが予想され、平成31年10月に施行予定の消費税率の10%への引き上げなどに伴う地方財政へ影響にも注視する必要があります。そのような中で、本町においても、平成29年3月に策定した「とよの・再始動計画」の実施により、各事業や公共施設などの合理化による積極的な歳出の見直しや、さらなる歳入確保に努める必要があります。

ダイオキシシン問題につきましては、旧双葉保育所建屋内等に仮置きしている廃棄物の最終処分について、これまで5つの自治会において、10力所の候補地を選定または土地提供の申し出をいただき協議を行いました。近隣住民の皆さまのご理解等が得られず最終決定には至っておりません。

本年にこの問題を解決するには、住民の皆さまにも建設的に考えていただく必要があると考えておりますので、「ご理解・

ご協力の程よろしくお願ひします。

また、本町にとって大きな課題である、少子化による児童生徒数の減少に対しては、「引き続き」「教育力・日本一」をめざして、豊能町の子どもの育ちを重視し、適正な教育環境を整備するために学校の再配置に取り組むとともに、0歳から15歳までを見通した保幼小中一貫教育を積極的に推進していきたいと考えています。

さらに、妊娠から出産・子育て期を切れ目なく支援するための「子育て世代包括支援センター」を年度内にオープンし、子育て家庭に対するきめ細やかな支援を行います。

ほかに、農業者と地域住民との協働による道の駅・滞在拠点施設などの開設への取り組み、豊能町に住む女性のさらなる活躍のための事業、シティブロモーションによる豊能町の魅力の発信などを、議員の皆さま、住民の皆さまとともに職員と一丸となり進めてまいりたいと思っております。

本年も引き続き皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますようお祈りし、新年のご挨拶といたします。

平成31年元旦



豊能町議会議長

橋本 謙司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

平素は、豊能町議会へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

議長に就任させていただきました。はや一年三ヶ月が経過しました。新年を迎えるにあたり、豊能町のため、住民の皆さんのための議会となるよう、更に精進してまいる決意を新たにいたしました。

昨年は、大阪北部地震・台風21号等の災害が多く発生し、被害に遭われた皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。自然災害は、避けることはできませんので、情報収集をし、早めの避難を心がけていただきますようお願いいたします。また、本町は、昨年より防災行政無線を運用していますが、住民の皆さんからも多くのご意見をいただいております。議会としても運用の改善等を求めているところです。住民の皆さんには、地域の安全確保等に関して、情報を受けることができる「たんぼメール」の登録を切に願います。

本町は、少子高齢化・人口減少に歯止めがかからない状況で、課題は山積です。いくつかの課題について、私感を述べたいと思います。

まず、学校再配置の問題については、保幼小中一貫教育の推進方針・学校再配置方針についての保護者や地域の説明会では、住民の皆さんからも様々な意見が出されています。私は、早期に基本計画を策定し、施設イメージ・費用面や様々なメリット・デメリットを具体的に提示し、再度、保護者や地域の皆さんに丁寧に説明をすべきだと考えています。その中で、主に子ども達の教育的視点を優先に地域にも配慮した前向きな協議を進めていただけのように、議会としても行政や教育委員会と議論をしてまいります。

ダイオキシンの類を含む廃棄物の問題については、二十数年前の問題が未だ解決できておりません。町が前向きに進むためにも、一日も早く安全・安価に解決できるような議会としても最大限の協力をしたいまいります。住民の皆さんには寛大なご理解を賜りたいと思います。

町の活性化については、昨年にトヨノドリームで採用されたら提案の成功とともに、今年も住民の皆さんの発案による魅力創造をお願いするとともに、議会としても行政に対して、様々な提案や議

論を進めてまいります。合わせて、町の魅力を町内外に発信するPRには、トヨノレポーターの皆さんにご活躍いただいています。更にPR強化に努めるよう町とともに、一議員としても協力してまいります。

住民の皆さんには、これまで以上に、町や議会に興味をお持ちいただき、お一人おひとりができることからご協力いただければと思います。

我々、議会・議員も現状をしっかりと認識し、これからも町のため・住民の皆さんのために、議員間で議論し、議会として行政へ提言できるよう精進してまいります。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年元旦

